

写真 PC-壁体製品

2013年度決算説明会

2013年4月～2014年3月

2014年5月20日



日本コンクリート工業株式会社
NIPPON CONCRETE INDUSTRIES CO., LTD.

目 次

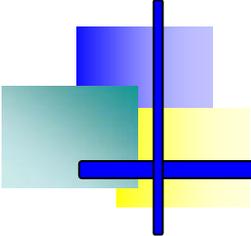
■ 2013 年 度 業 績 概 要

■ 2014 年 度 業 績 予 測

■ 2013 年 度 経 営 指 標

■ 参 考 資 料

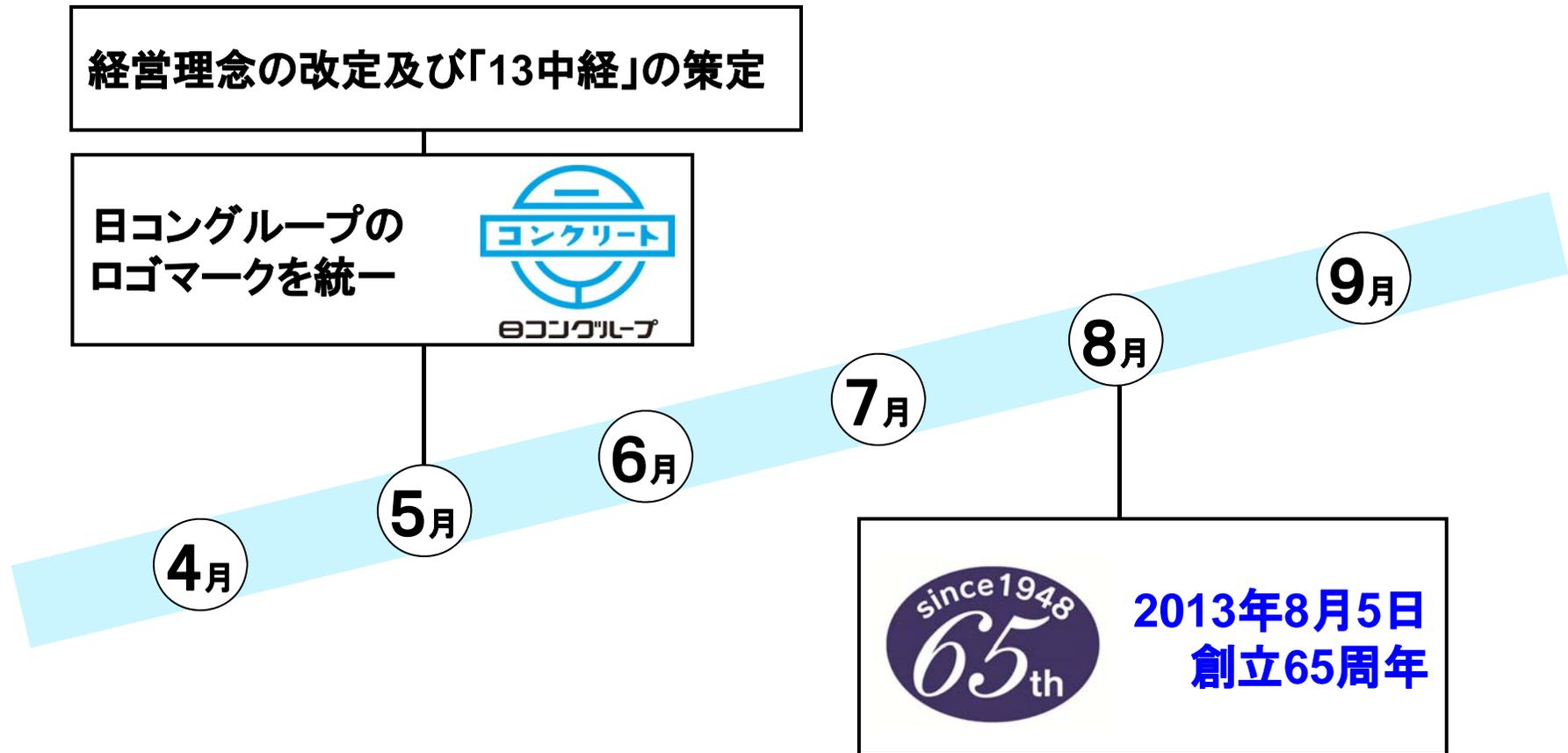
■ 会 社 基 本 情 報



2013年度業績概要

◆2013年度トピックス	P 1
◆連結業績要約	P 3
◆連結主要経営指標	P 4
◆四半期別 売上高・経常利益	P 5
◆連結セグメント別売上高・損益	P 6
◆連結セグメント別売上高推移	P 7
◆連結貸借対照表概要	P 8
◆連結損益計算書概要	P 9
◆連結キャッシュ・フロー(CF)概要	P10

トピックス (上期)



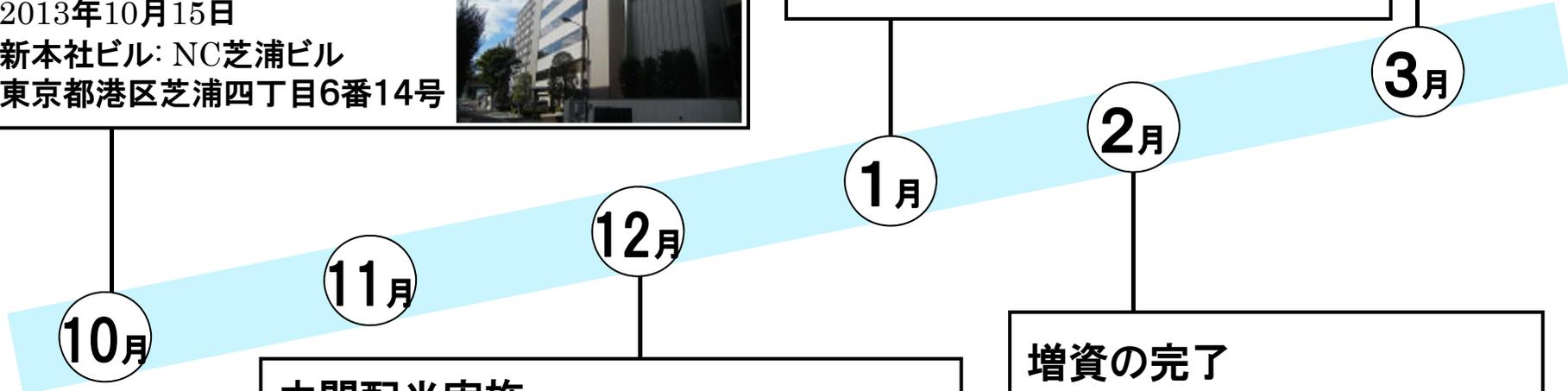
トピックス (下期)

本社移転
移転日：
2013年10月15日
新本社ビル: NC芝浦ビル
東京都港区芝浦四丁目6番14号



- RSCPパイル特許取得
- エスタス105パイルの開発
- Hyper-ストレート工法、粘土質地盤における大臣認定取得

NC-SFCポールをNTT西日本に納入開始



中間配当実施
1997年以来、16年ぶりに中間配当2.5円を実施

増資の完了
12月に発行した行使価格修正条項付新株予約権の行使が完了し、資本金5,111百万円となる。

インドネシア企業と施工に関する技術契約締結
インドネシアのWIKA BETON社にコンクリートパイルの施工技術供与および施工設備売買契約を締結

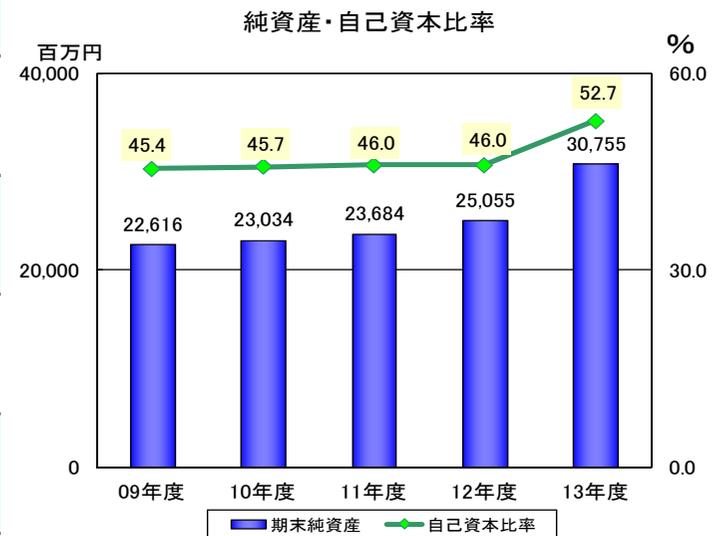
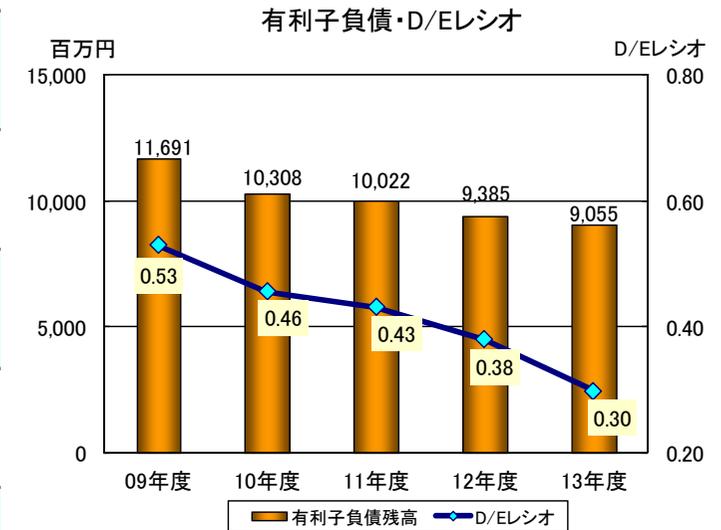
連結業績要約

(単位:百万円)

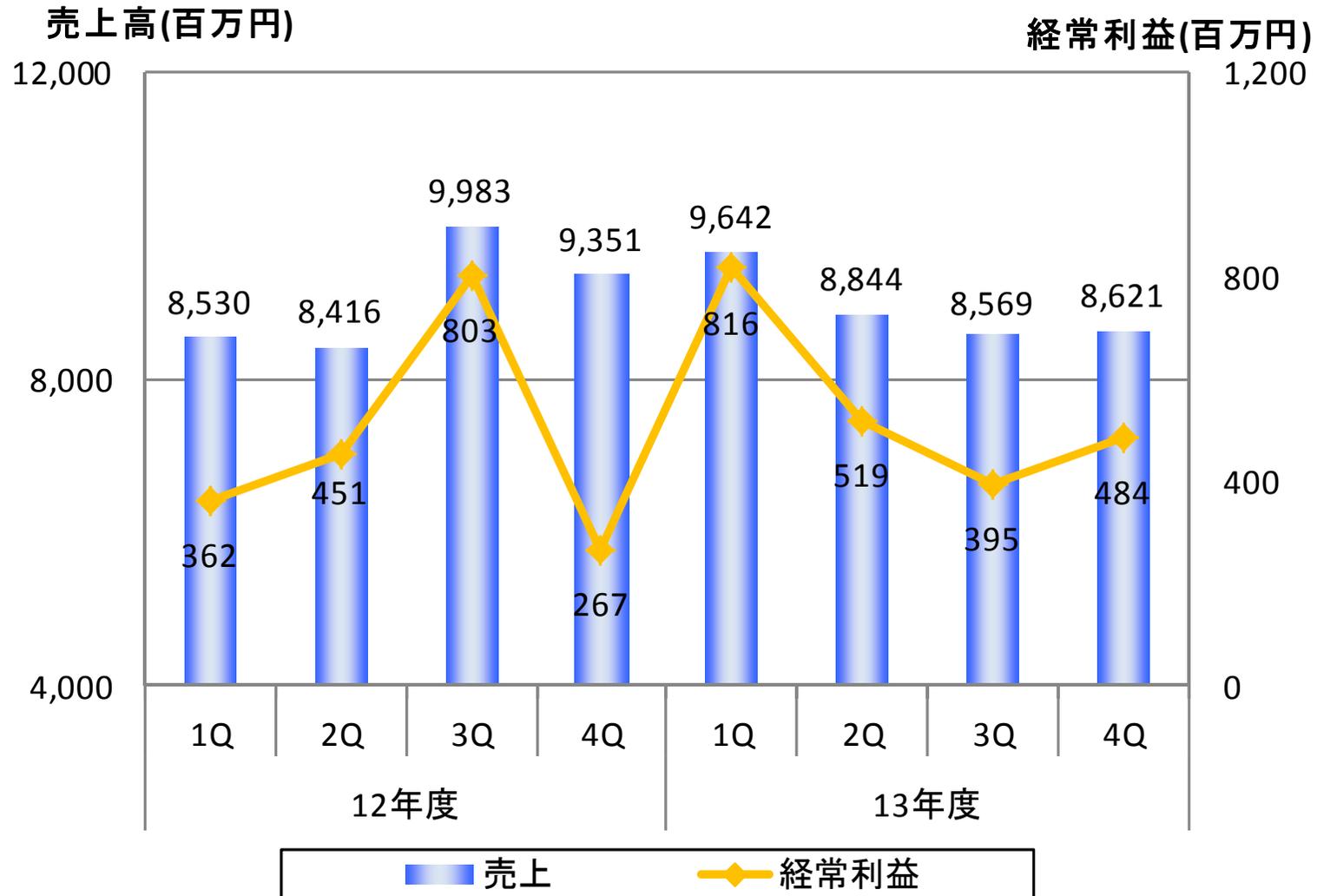
	2012年度	2013年度			2013年度業績予想公表値	
	実績 (A)	実績 (B)	前期比 (B)-(A)=(C)	増減率 (C)/(A)	5月15日	11月7日(修)
売上高	36,280	35,676	△ 603	△ 1.7%	38,000	37,000
営業利益	1,630	1,856	226	13.9%	1,600	1,900
経常利益	1,883	2,214	330	17.5%	1,800	2,200
当期純利益	1,041	1,067	26	2.6%	1,150	1,450

連結主要経営指標

	2012年度	2013年度
自己資本当期純利益率 (ROE)	4.4%	3.9%
総資産経常利益率(ROA)	3.6%	4.0%
営業利益率	4.5%	5.2%
D/E レシオ	0.38	0.30
自己資本比率	46.0%	52.7%
有利子負債残高	9,385 百万円	9,055 百万円
期末総資産	53,552 百万円	57,544 百万円
従業員数	783 人	814 人



四半期別 売上高・経常利益



連結セグメント別売上高・損益

売上高

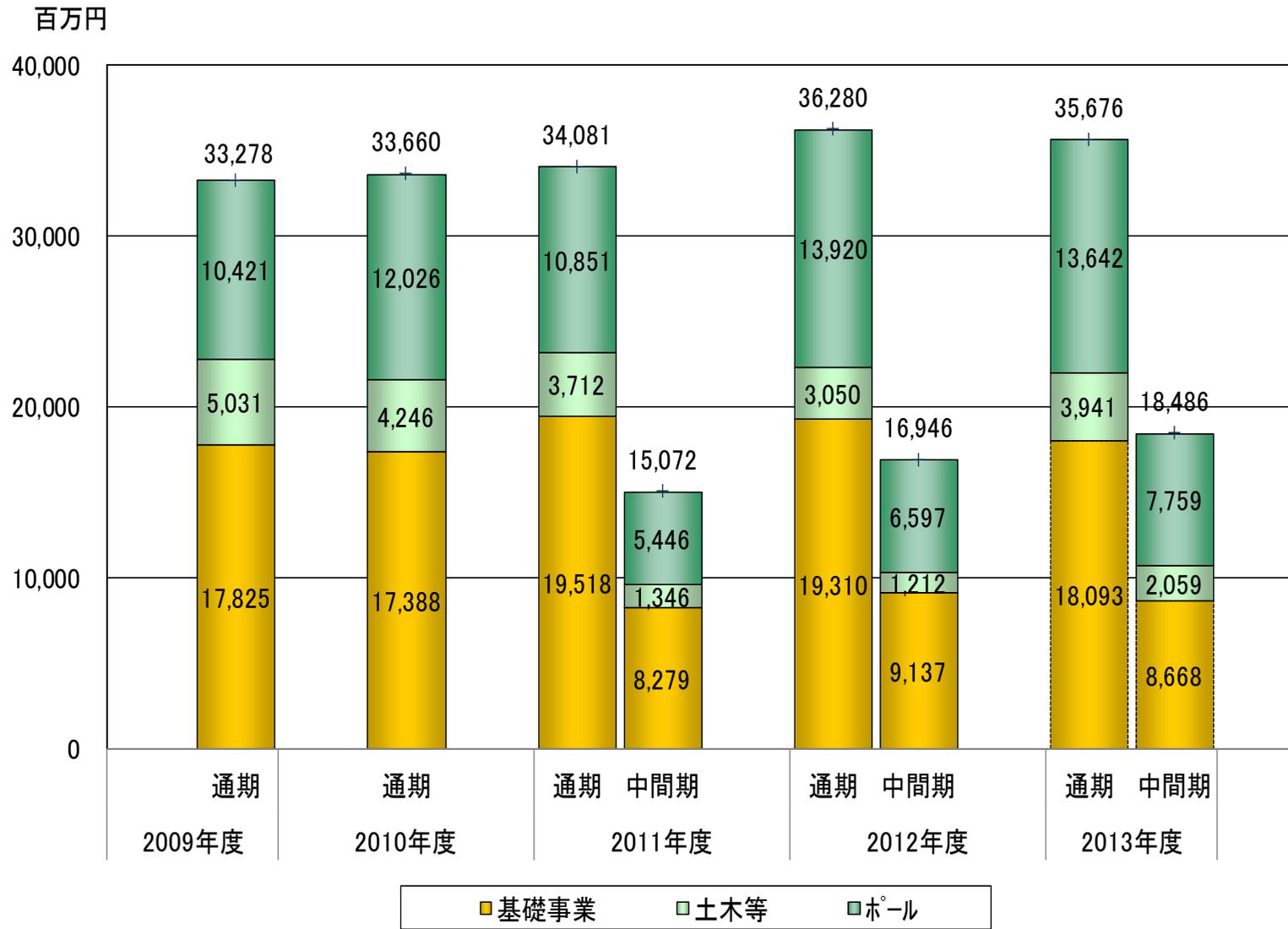
(単位:百万円)

	12年度	13年度	増減額	増減率
	(A)	(B)	(B)-(A)=(C)	(C)/(A)
基礎事業	19,310	18,093	△ 1,217	△ 6.3%
コンクリート二次製品事業	16,969	17,583	613	3.6%
計	36,280	35,676	△ 603	△ 1.7%

セグメント損益

	12年度	13年度	増減額	増減率
	(A)	(B)	(B)-(A)=(C)	(C)/(A)
基礎事業	237	583	345	145.7%
コンクリート二次製品事業	2,757	2,606	△ 150	△ 5.5%
調整額	△ 1,364	△ 1,333	30	-
計	1,630	1,856	226	13.9%

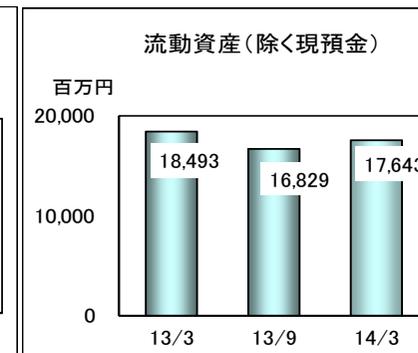
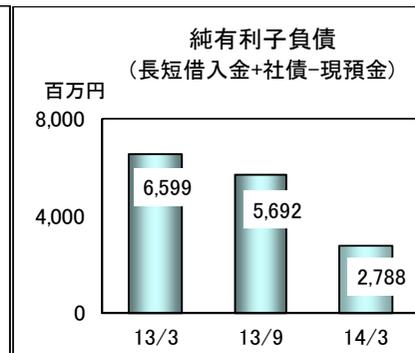
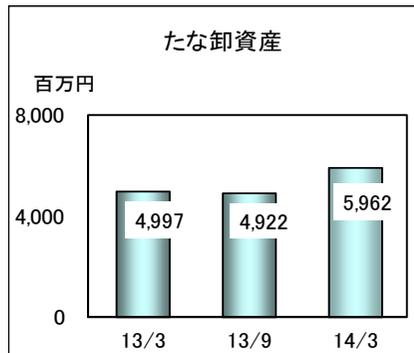
連結セグメント別売上高 推移



連結貸借対照表概要

(単位: 百万円)

科目	12年度	13年度	増減額 (B)-(A)	科目	12年度	13年度	増減額 (B)-(A)
	(A)	(B)			(A)	(B)	
(資産の部)				(負債の部)			
流動資産	20,640	23,368	2,728	流動負債	19,270	16,239	△ 3,031
現金・預金	2,147	5,725	3,578	仕入債務	10,152	9,048	△ 1,104
受取手形・売掛金	11,835	10,067	△ 1,768	短期借入金(含む1年内)	5,419	4,258	△ 1,161
たな卸資産	4,997	5,962	965	その他	3,698	2,933	△ 765
その他	1,660	1,612	△ 48	固定負債	9,227	10,549	1,322
固定資産	32,911	34,176	1,265	社債	310	680	370
有形固定資産	20,105	20,154	49	長期借入金	3,017	3,575	558
無形固定資産	133	97	△ 36	繰延税金負債(含む再評価)	4,897	5,411	514
投資その他の資産	12,672	13,923	1,251	その他	1,001	882	△ 119
				負債合計	28,497	26,789	△ 1,708
				(純資産の部)			
				株主資本	17,775	22,452	4,677
				その他の包括利益累計額	6,831	7,858	1,027
				少数株主持分	447	444	△ 3
				純資産合計	25,055	30,755	5,700
資産合計	53,552	57,544	3,992	負債純資産合計	53,552	57,544	3,992



連結損益計算書概要

(単位:百万円)

	2012年度		2013年度		増減額 (B)-(A)=(C)	増減率 (C)/(A)
	(A)		(B)			
売上高	36,280	100.0%	35,676	100.0%	△ 603	△ 1.7%
売上原価	30,858	85.1%	29,970	84.0%	△ 888	△ 2.9%
売上総利益	5,421	14.9%	5,706	16.0%	284	5.2%
販売費及び一般管理費	3,791	10.4%	3,849	10.7%	58	1.5%
営業利益	1,630	4.5%	1,856	5.2%	226	13.9%
営業外損益	253	0.7%	357	1.0%	104	41.0%
経常利益	1,883	5.2%	2,214	6.2%	330	17.5%
特別損益	△ 107	△ 0.4%	△ 335	△ 0.9%	△ 227	210.5%
税金等調整前当期純利益	1,775	4.9%	1,878	5.3%	102	5.8%
法人税、住民税及び事業税	766	2.1%	717	2.0%	△ 48	△ 6.3%
法人税等調整額	△ 57	△ 0.3%	83	0.2%	141	△ 244.9%
少数株主損益調整前当期純利益	1,067	2.9%	1,077	3.0%	10	1.0%
少数株主利益	26	0.1%	9	△ 0.0%	△ 16	△ 62.5%
当期純利益	1,041	2.9%	1,067	3.0%	26	2.6%

■営業外損益の主な項目

(単位:百万円)

		2012年度	2013年度	増減
収益	受取利息及び配当金	97	90	△ 6
	受取賃貸料	190	197	7
	持分法による投資利益	154	232	78
費用	支払利息	123	105	△ 18
	減価償却費	52	58	6

■特別損益の主な項目

(単位:百万円)

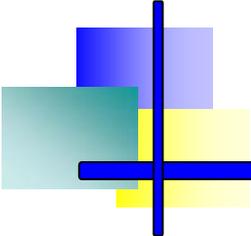
		2012年度	2013年度	増減
利益	固定資産売却益	9	0	△ 9
	投資有価証券売却益	-	10	10
損失	減損損失	-	291	291
	固定資産除却損	36	53	16
	投資有価証券評価損	4	-	△ 4
	本社移転費用	76	-	△ 76

連結キャッシュ・フロー(CF)概要

(単位:百万円)

		12年度	13年度	増減額
		(A)	(B)	(B)-(A)
営業活動によるCF	税金等調整前当期純利益	1,775	1,878	102
	減価償却費	1,210	1,212	2
	売上債権の増減額(△は増加)	△ 454	1,745	2,199
	たな卸資産の増減額(△は増加)	111	△ 793	△ 904
	仕入債務の増減額(△は減少)	1,559	△ 1,094	△ 2,654
	その他	△ 408	△ 1,690	△ 1,282
	計	3,793	1,257	△ 2,535
投資活動によるCF		△ 2,838	△ 987	1,851
財務活動によるCF		△ 937	3,269	4,207
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		16	3,540	3,523
現金及び現金同等物の期首残高		2,130	2,147	16
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額		-	37	37
現金及び現金同等物の期末残高		2,147	5,725	3,577
フリー・キャッシュ・フロー*1		954	270	△ 684

*1 フリー・キャッシュ・フロー＝営業活動によるキャッシュ・フロー＋投資活動によるキャッシュ・フロー



2014年度業績予測

- ◆ 全般的動向 P11
- ◆ 基礎事業 P12
- ◆ ポール事業 P13
- ◆ 土木製品事業 P14
- ◆ 海外事業・環境事業 P15
- ◆ 新製品の開発 P16
- ◆ 2014年度業績予想 P17

全般的動向

- プレキャストコンクリート製品に対する評価
建設労務費・資材価格の高騰及び熟練工不足
→ プレキャスト化の進展
- 大型工事の進展
震災復興・豊洲新市場・東京外かく環状道路(東京
区間)、東京オリンピック関連工事(設計折込開始)
- 入札不調、工事遅延の増加

基礎事業

- 2014年度コンクリートパイル全国需要見込
311万t(2013年度並み)
- 構造改革の推進
川島工場のコンクリートパイル生産品種を大幅削減
→ 古河工場、四日市工場の生産能力強化
- 九州大径パイル工場の建設
2015年4月竣工予定

ポール事業

- 通信架線用ポール、携帯アンテナ用ポールの特需は一巡
- NTT向け2分割ポール（NC-SFCポール）や、沿岸地域における耐塩害ポール等ユーザーニーズにあった商品の開発
- 環境調和型のポールの開発

土木製品事業

- 大型案件の受注に注力
震災復興需要（PC-壁体、その他土木製品）
東京外かく環状道路（セグメント）
- PC-壁体事業は順調に進展
- 川島工場内にセグメント生産設備を建設
2014年度上期完成予定
東京外かく環状道路向けセグメントを生産予定
（生産開始は2015年以降の見込）

海外事業

- インドネシア向け杭打ち機輸出、施工技術指導
- ミャンマーでポール・パイル製造合弁工場 建設
検討中

環境事業

- ポール・リサイクル事業の具体化

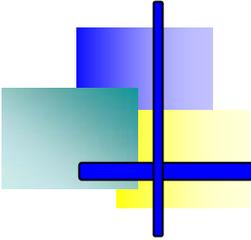
新製品の開発

- 超高強度複合コンクリート杭の開発(エスタス105パイル)
- 工法の充実(Hyper-ストレート工法)
- 街路照明用ポールの開発(ニュー・ハーモニックライトポール)
- 高性能脱リン材(PAdeCS)の多用途化の推進

2014年度業績予想

(単位:百万円)

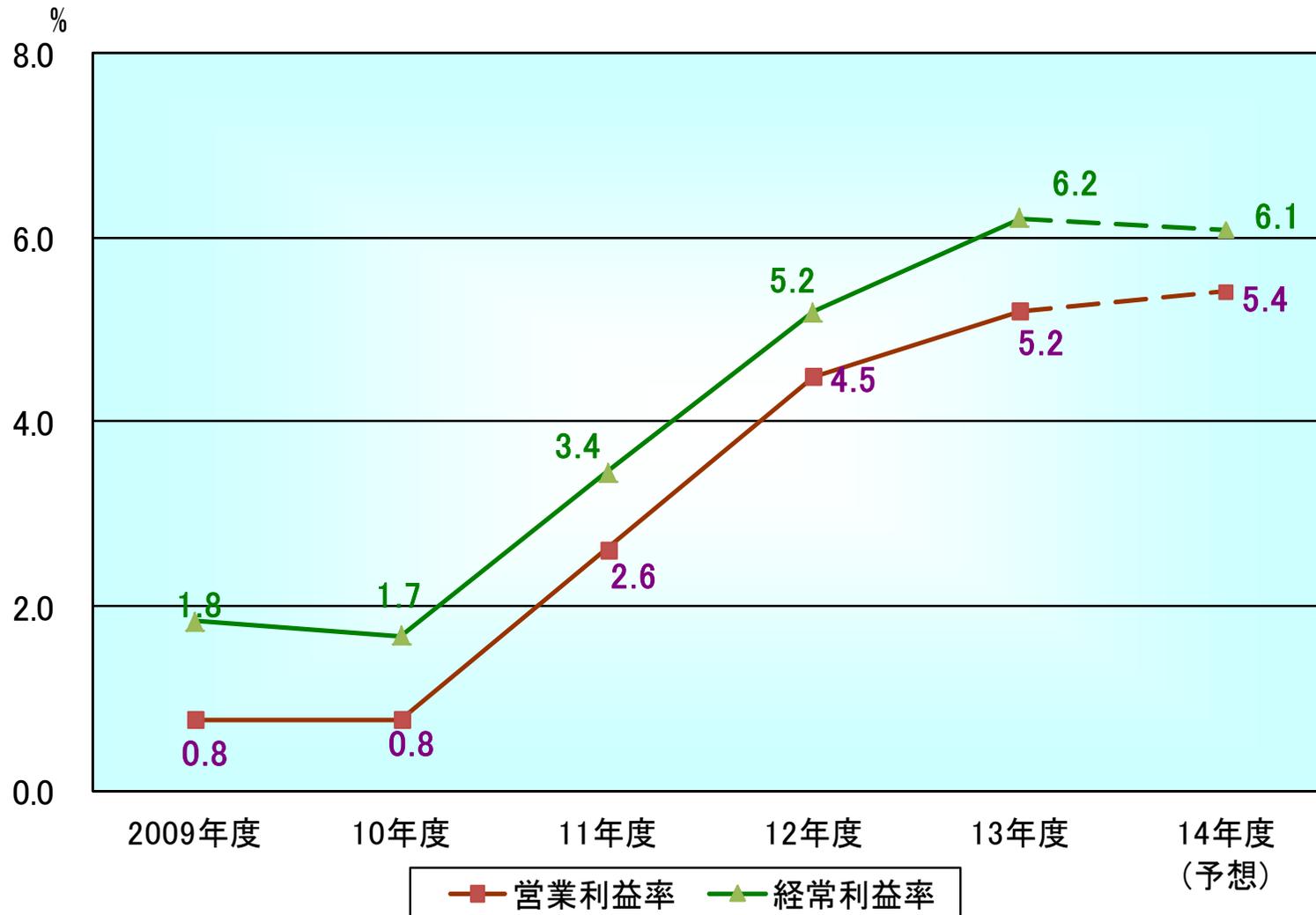
	2013年度		2014年度			前期比	
	実績		予想(5/15公表値)			増減額	増減率
	(A)		第2四半期(累計)	通期 (B)		(B)-(A)=(C)	(C)/(A)
売上高	35,676	100.0%	18,000	37,000	100.0%	1,323	3.7%
営業利益	1,856	5.2%	800	2,000	5.4%	143	7.7%
経常利益	2,214	6.2%	950	2,250	6.1%	35	1.6%
当期純利益	1,067	3.0%	700	1,550	4.2%	482	45.2%
配当(円)	5.00	-	2.50	5.00	-	0.00	0.0%



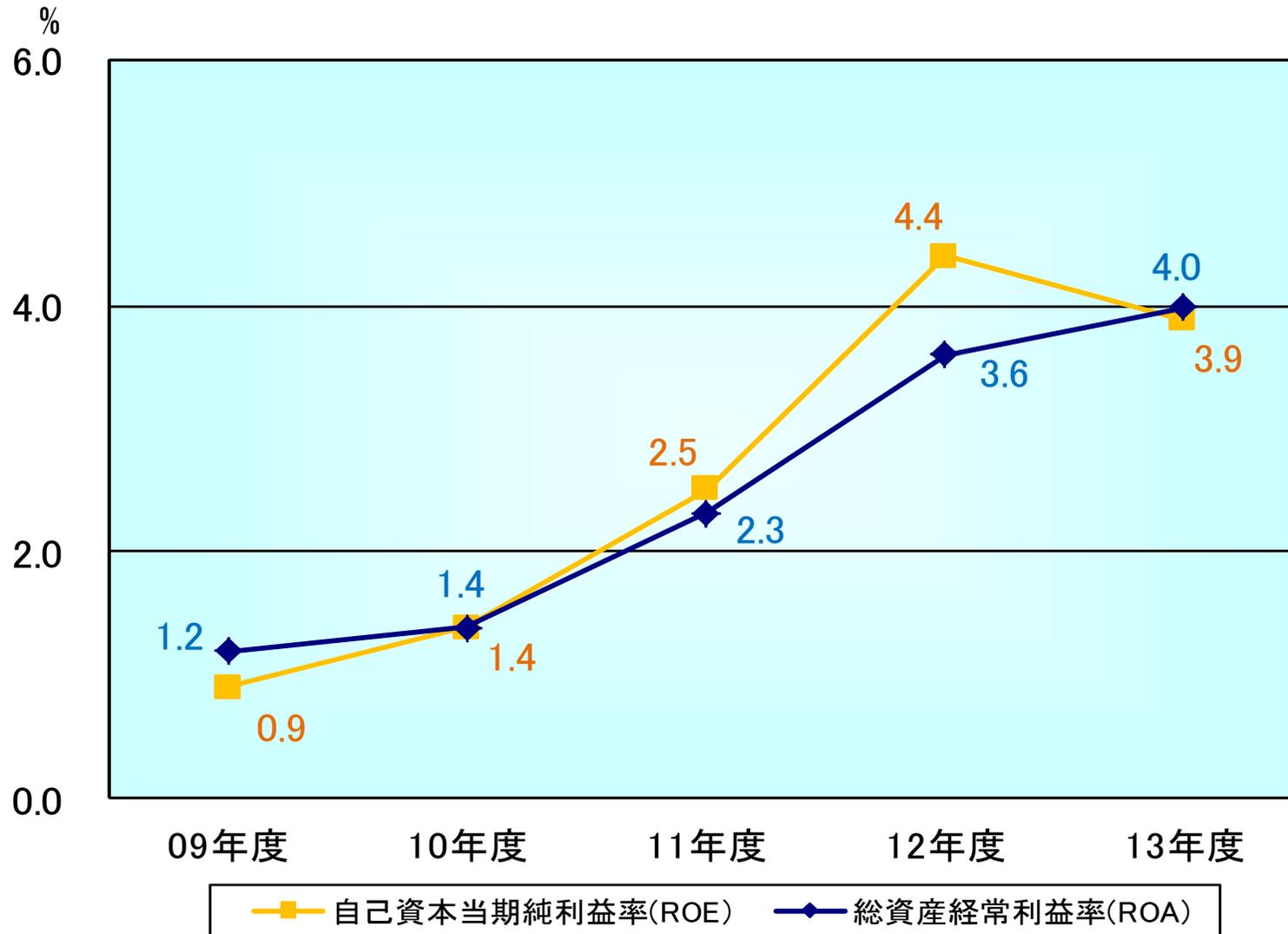
2013年度経営指標

- ◆ 営業利益率/経常利益率の推移 P18
- ◆ ROE/ROAの推移 P19
- ◆ 設備投資/減価償却費の推移 P20
- ◆ 社債・借入金残高の推移 P21
- ◆ 配当及び自己株式の取得状況 P22
- ◆ 連結売上高/経常利益/純利益の推移 P23
- ◆ 2013年中期経営計画(位置付け・中期経営方針) P24
- ◆ 2013年中期経営計画(目標経営指標) P25

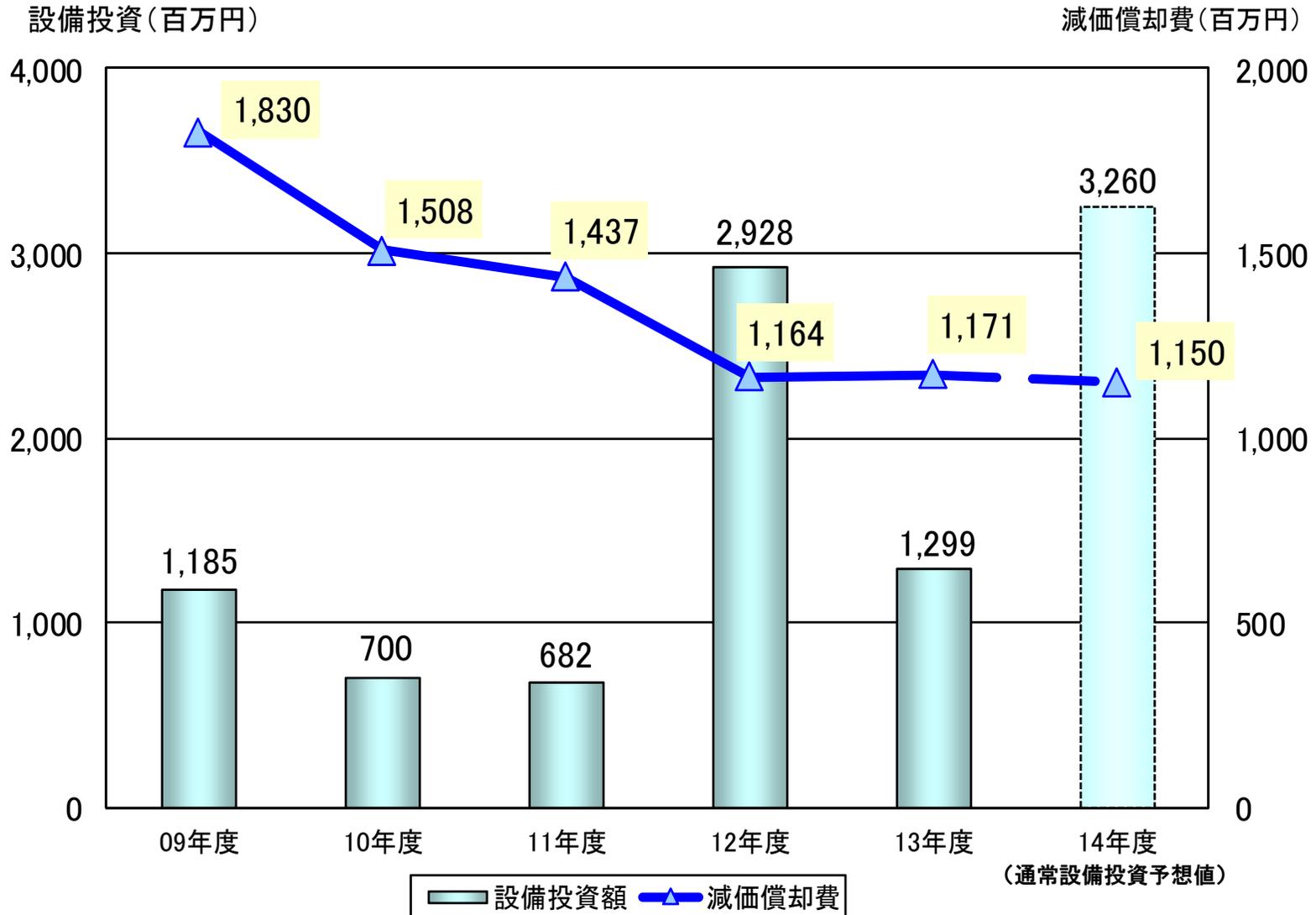
営業利益率/経常利益率の推移



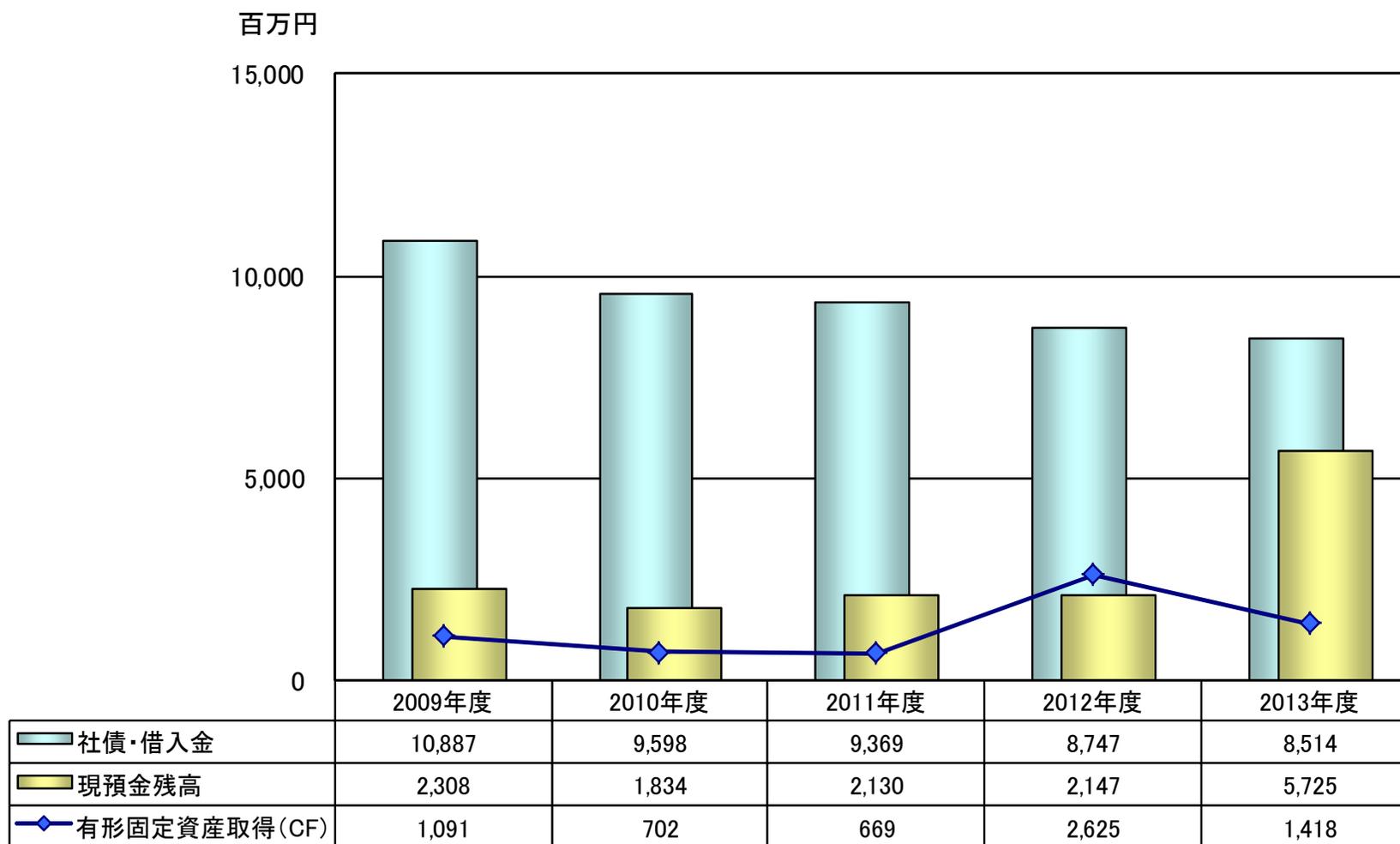
ROE/ROAの推移



設備投資/減価償却費の推移

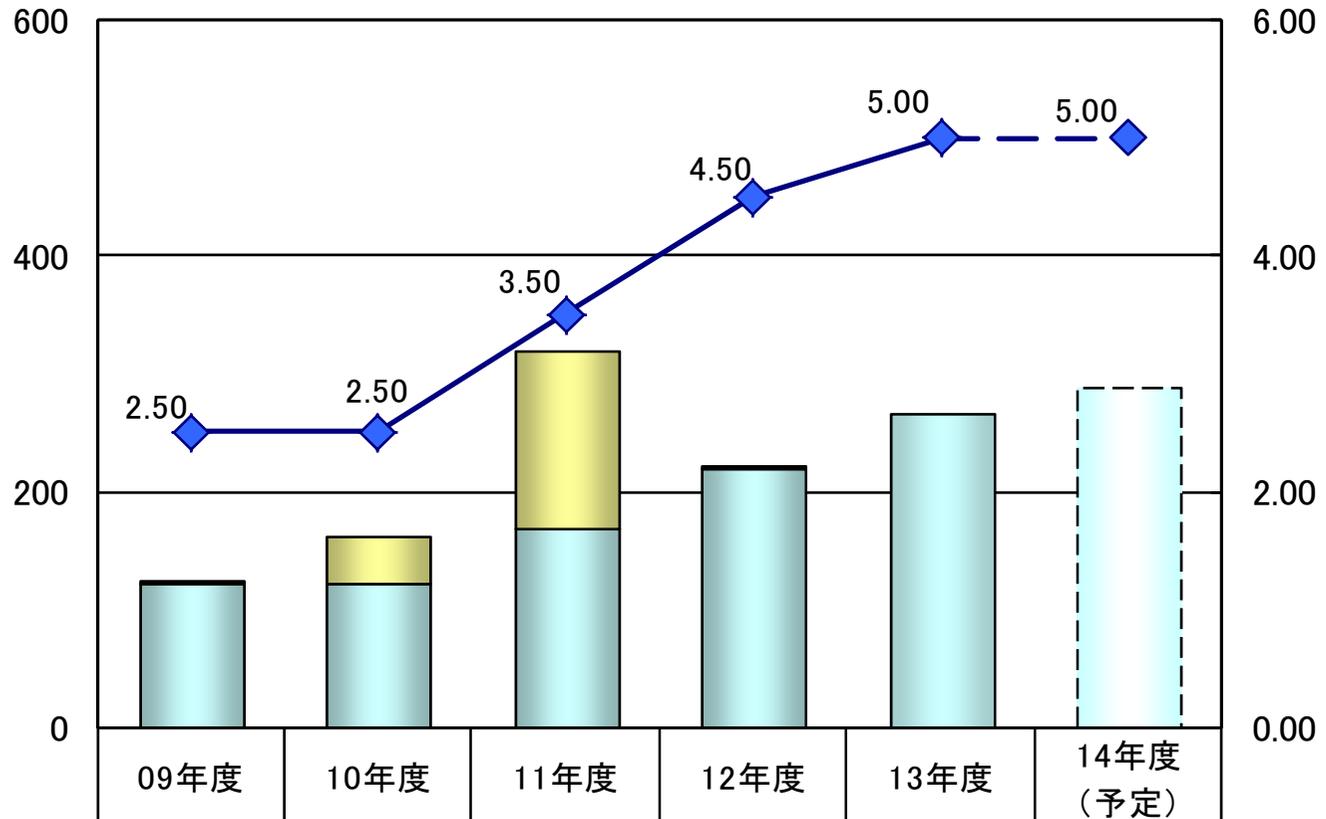


社債・借入金残高の推移



配当及び自己株式の取得状況

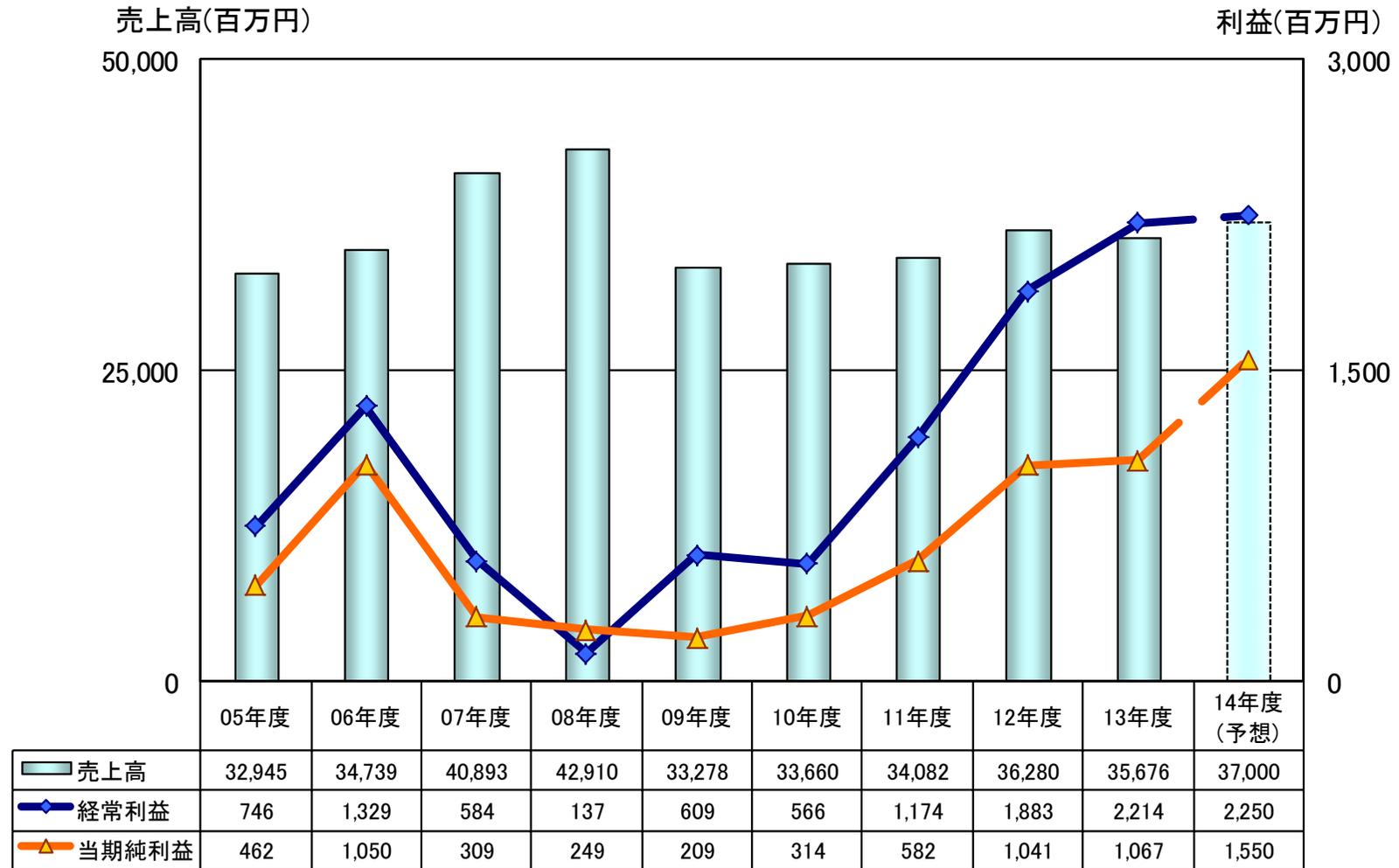
配当総額(百万円) 1株配当(円)



自己株式取得額	0.8	39	* 149	0.6	-	-
配当総額	123	123	170	219	266	288
1株当たり配当額	2.50	2.50	3.50	4.50	5.00	5.00

*処分額を除いた金額を記載

連結売上高/経常利益/純利益の推移



2013年中期経営計画

(2013年度～2014年度)

位置付け

- ・ 前中経(2010年中期経営計画)の業績目標達成により、基本方針を継承・発展させる
- ・ 経営環境の変化にスピード感をもって対応するため、2か年計画とする
- ・ 創業65年目を新たな創業期と捉え、経営理念を改定しグループ経営の深耕を図る

中期経営方針

新たな企業基盤の確立による成長の持続

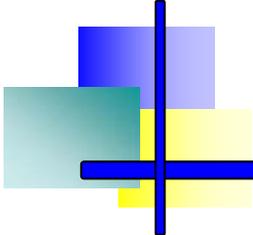
- ・ コア事業において安定した収益基盤を構築する
- ・ 新規事業、海外事業を推進し新たな成長を目指す

目標経営指標

	2012年度 (実績)	2014年度 (計画)
売上高	362.8億円	400億円
経常利益 (経常利益率)	18.8億円 (5.2%)	19億円 (4.8%)
総資産経常利益率 (ROA)	3.6%	3.5%
配当金	4.5円/年	5.0円/年
投資額	29億円	50億円～60億円(注)

(注)2013年度～2014年度の2年間の総額で内訳は

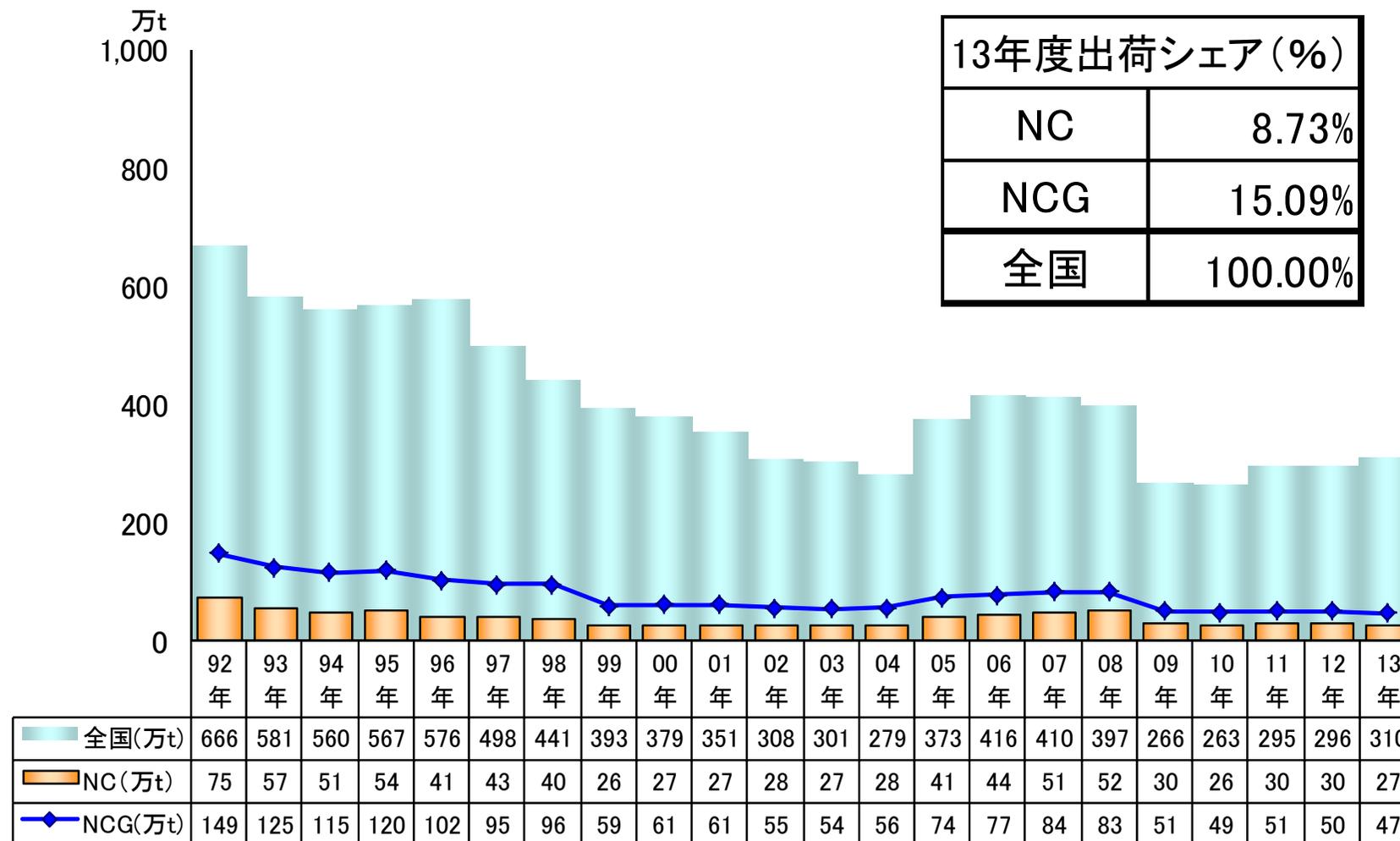
- ・通常投資額20億円(10億円/年×2年)
- ・プロジェクト投資額30億円～40億円



参 考 資 料

- ◆ パイル需要推移(全国) P26
- ◆ パイル全国生産・出荷実績及びシェア(2013年度) P27
- ◆ ポール需要推移(全国) P28
- ◆ ポール全国生産・出荷実績及びシェア(2013年度) P29
- ◆ 2012年度・2013年度地域別パイル需要(全国) P30
- ◆ 株価・出来高の推移 P31

パイル需要推移 (全国)



13年度出荷シェア(%)	
NC	8.73%
NCG	15.09%
全国	100.00%

(社)コンクリートホール・パイル協会資料による

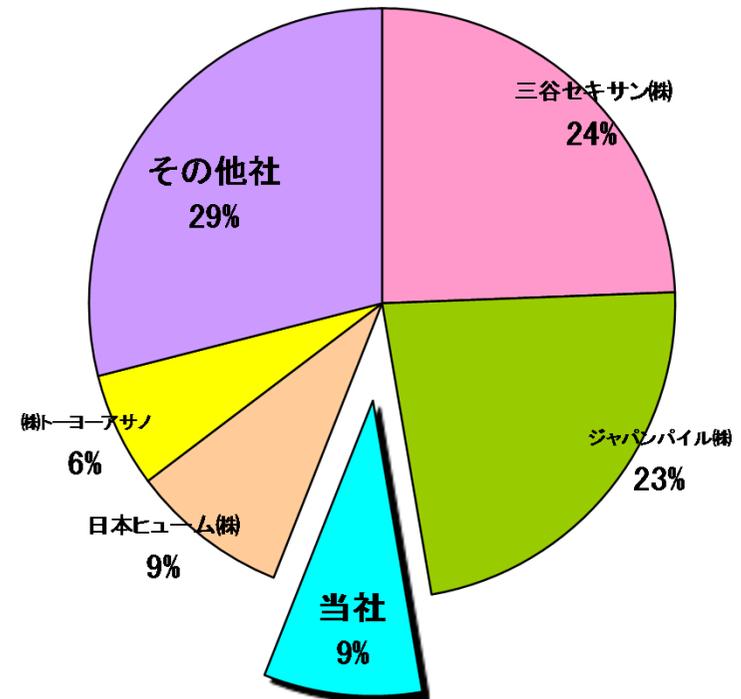
パイル全国生産・出荷実績及びシェア

(2013年度)

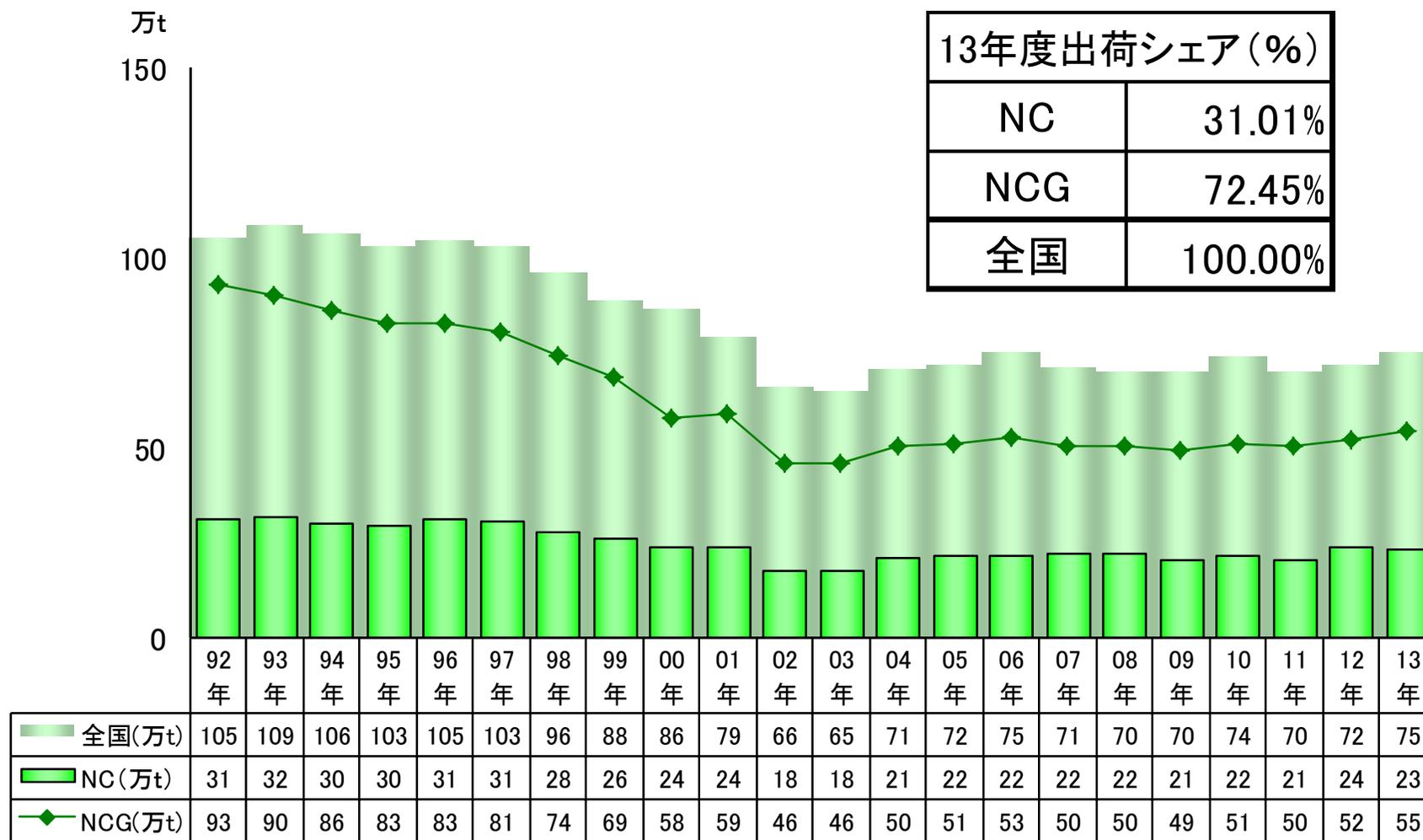
	会社名	生産量 (ton)	出荷量 (ton)	シェア			
				生産 シェア	前年 同期比	出荷 シェア	前年 同期比
1	三谷セキサン(株)	762,029	757,701	24.97%	↗	24.41%	↗
2	ジャパンパイル(株)	680,024	710,708	22.29%	↗	22.89%	↗
3	日本コンクリート工業(株)	289,315	271,088	9.48%	↘	8.73%	↘
4	日本ヒューム(株)	293,570	269,879	9.62%	↗	8.69%	↗
5	(株)トヨーアサノ	193,230	195,838	6.33%	→	6.31%	↗
6	日本高圧コンクリート(株)	114,123	110,028	3.74%	→	3.54%	→
7	前田ホールディングス(株)	95,872	109,529	3.14%	↘	3.53%	↘
8	マナック(株)	91,551	92,498	3.00%	→	2.98%	→
9	児玉コンクリート工業(株)	49,055	58,426	1.61%	↘	1.88%	↘
10	藤村ヒューム管(株)	51,429	51,633	1.69%	↘	1.66%	→
その他	34社	431,217	476,980	14.13%		15.37%	
計(44社)		3,051,415	3,104,308	100.00%		100.00%	

注) 1.前年同期比の→はシェアの変化が-0.3%~+0.3%
2.(社)コンクリートポール・パイル協会資料による。

パイル出荷シェア



ポール需要推移 (全国)



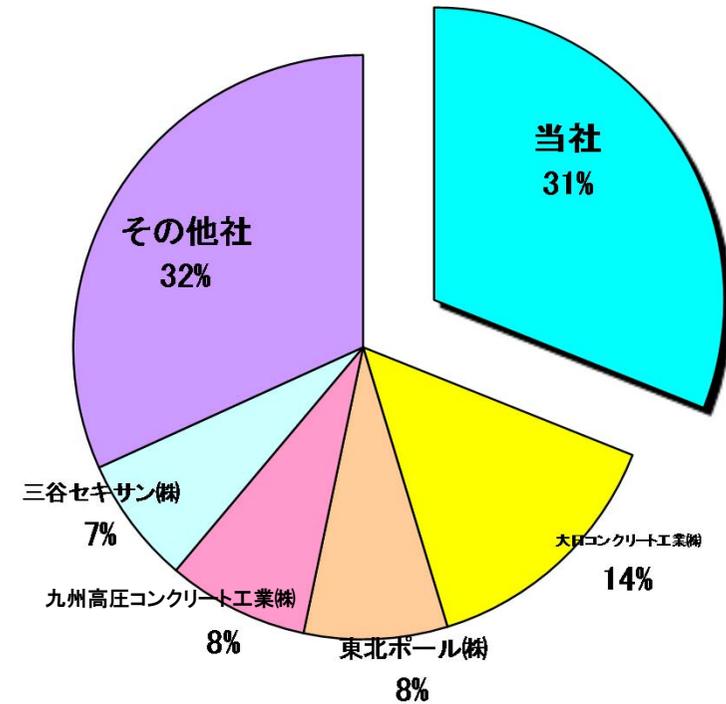
(社)コンクリートポール・パイル協会資料による

ポール全国生産・出荷実績及びシェア

(2013年度)

	会社名	生産量 (ton)	出荷量 (ton)	シェア			
				生産 シェア	前年 同期比	出荷 シェア	前年 同期比
1*	日本コンクリート工業(株)	237,551	233,370	31.34%	↘	31.01%	↘
2	大日コンクリート工業(株)	109,246	107,488	14.41%	→	14.29%	↗
3*	東北ポール(株)	60,677	60,197	8.00%	↗	8.00%	↗
4*	九州高圧コンクリート工業(株)	57,058	59,257	7.53%	↘	7.88%	→
5	三谷セキサン(株)	54,360	53,209	7.17%	↘	7.07%	↘
6*	(株)日本ネットワークサポート	44,960	47,213	5.93%	↘	6.27%	→
7*	東海コンクリート工業(株)	44,275	45,105	5.84%	→	5.99%	→
8*	中国高圧コンクリート工業(株)	33,713	34,741	4.45%	→	4.62%	↗
9	日本高圧コンクリート(株)	35,686	33,837	4.71%	→	4.50%	→
10*	北海道コンクリート工業(株)	33,476	31,863	4.42%	↗	4.23%	↗
その他	5社	47,090	46,171	6.21%		6.14%	
計(15社)		758,092	752,451	100.00%		100.00%	

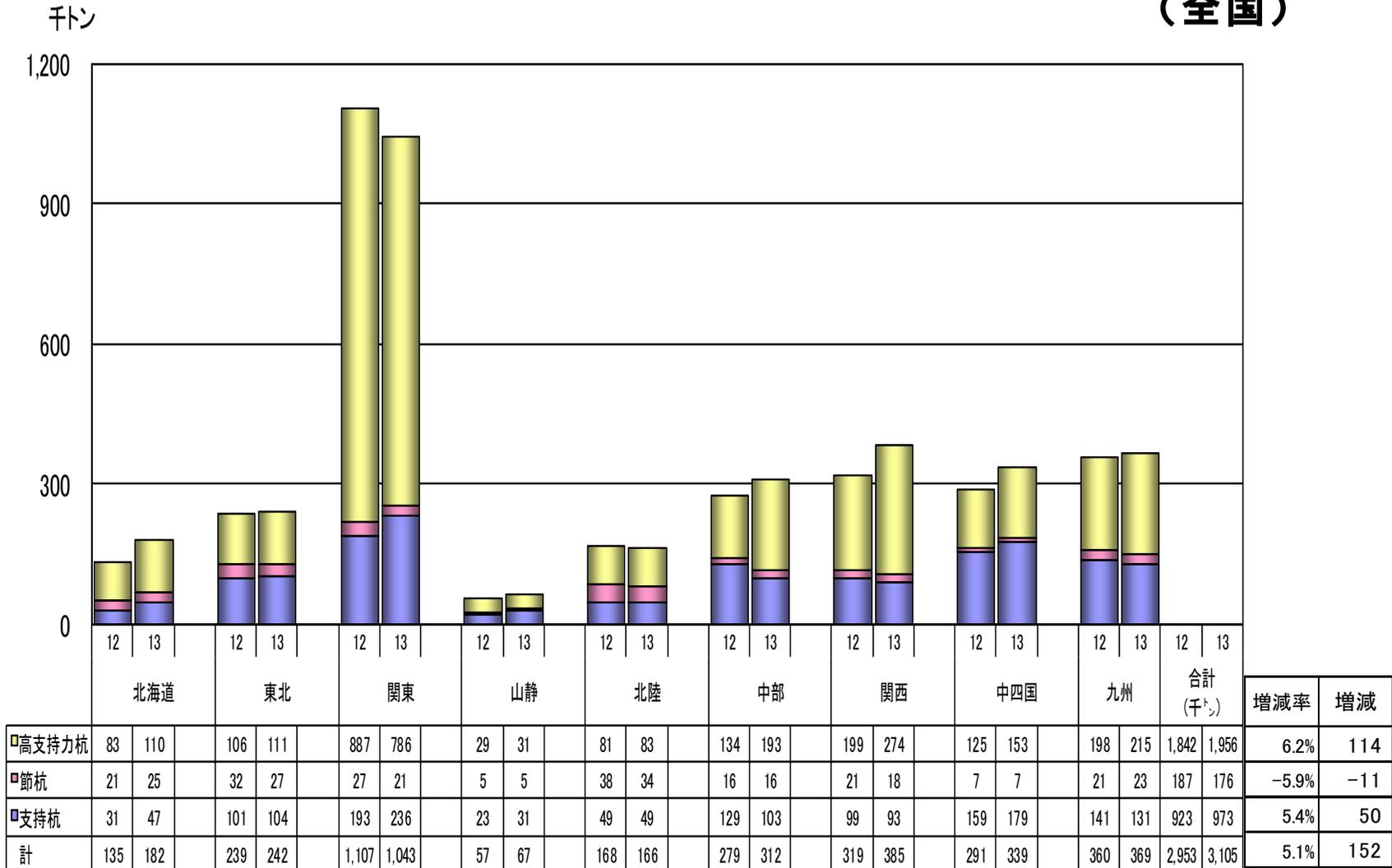
ポール出荷シェア



注) 1.順位に*印のついた会社は、NCグループ。
 2.前年同期比の→はシェアの変化が-0.3%~+0.3%
 3.(社)コンクリートポール・パイル協会資料による。

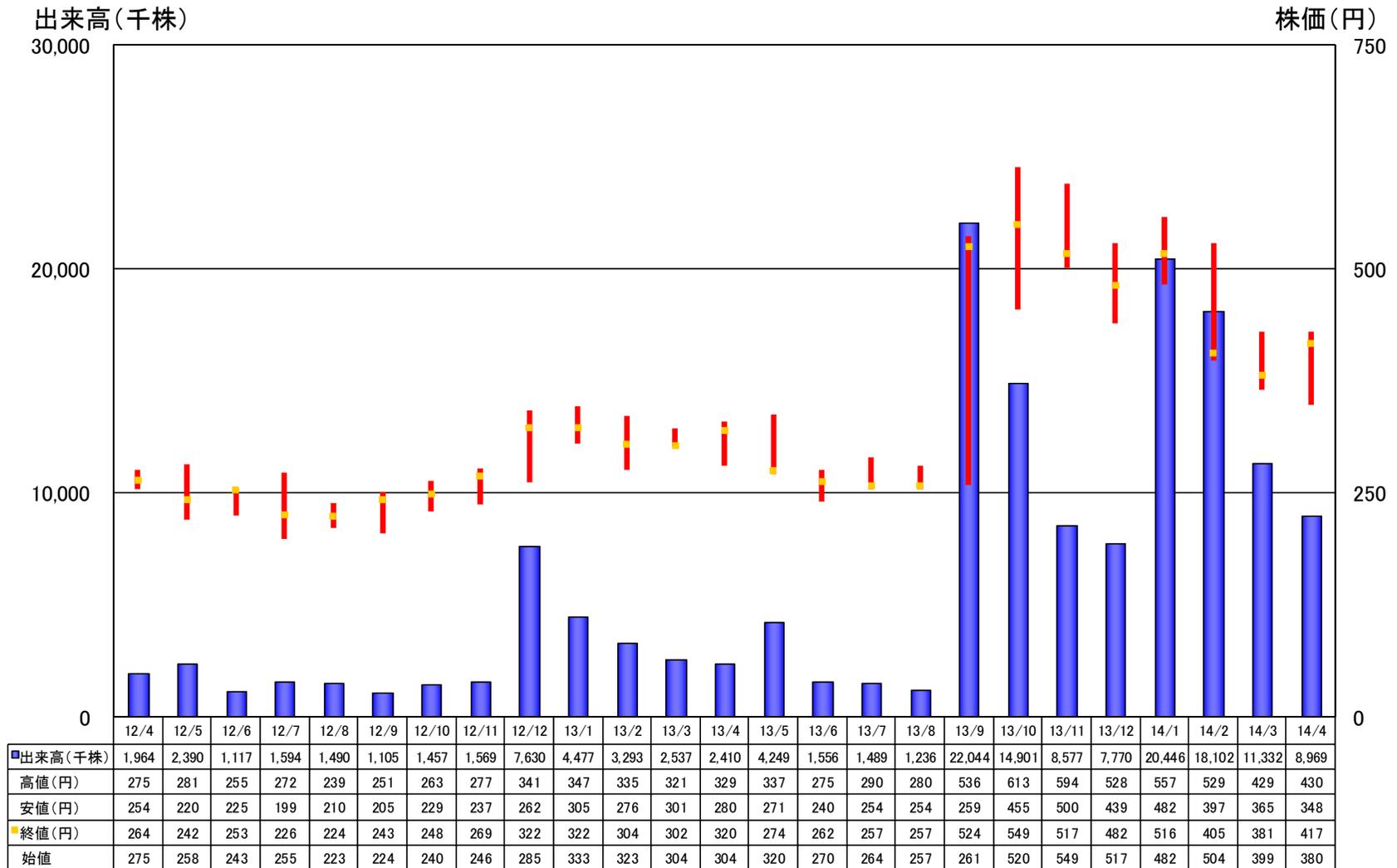
12年度・13年度地域別パイル需要

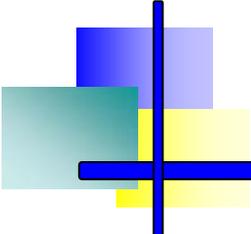
(全国)



(社)コンクリートホール・パイル協会資料による

株価・出来高の推移





会社基本情報

◆ 会社概要	P32
◆ 経営理念	P33
◆ 事業内容	P34
◆ 生産・営業拠点	P38

会社概要

- ◆ 商 号 日本コンクリート工業株式会社
NIPPON CONCRETE INDUSTRIES CO., LTD.
- ◆ 設 立 1948年(昭和23年)8月5日
- ◆ 代 表 代表取締役社長 網谷 勝彦
- ◆ 本 社 〒108-8560
東京都港区芝浦四丁目6番14号 NC芝浦ビル
- ◆ 上 場 取 引 所 東京証券取引所市場第一部 証券コード5269
(1967年10月)
- ◆ 資 本 金 5,111百万円
- ◆ 事 業 内 容 コンクリートポール、コンクリートパイルおよびプレキャスト製
品の製造、販売ならびに施工
- ◆ 品質 マネジメントシステム ISO9001認証取得(2000年6月)
- ◆ 従 業 員 数 814名(2014年3月末現在 当社グループ)
- ◆ 日 コ ン グ ル ー プ 当社の子会社で、製造、施工、販売、物流、サービスを事業と
する18社で構成
- ◆ NC グ ル ー プ (NCG) コンクリートポール・パイルの製造技術(当社の技術供与)を核
とするグループ13社(29工場)で全国をネット

経営理念 (2013年5月 改定)

経営理念

日コングループは
「コンクリートを通して、
安心・安全で豊かな社会づくりに貢献する」
ために存在します

行動理念

私たちは、

1. お客様を大切に、社員の働き甲斐と幸せの実現を目指します
2. コンクリートでお客様に感動を与える高い技術力を保持し、品質至上を目指します
3. 適正利潤を確保し、企業価値を高め、株主の信頼と社員の幸福を目指します
4. 私たち社員は
 - ・熱きチャレンジの心を持っております
 - ・常に自己革新を目指します
 - ・失敗を責めず、失敗から学びます
 - ・社内外での挨拶を励行します

事業内容

製品紹介（コンクリートパイル）

■コンクリートパイル

さまざまな施工ニーズに対応した基礎杭

- ・PHCパイル ・PRCパイル ・SCパイル
- ・RSC、RSCPパイル ・エスタス105パイル

なお、PHCパイルには、外観形状が異なる節杭、HBパイル、HMパイルなどがあります。

差別化製品

- ◆ 地中熱利用ヒートポンプシステム
- ◆ RSC、RSCPパイル
- ◆ エスタス105パイル

■得意先

官公庁、ゼネコン



RSCPパイル（平成26年3月 特許取得）

製品紹介（コンクリートポール）

■コンクリートポール

配電線路、通信線路、電車線路、防球ネット、照明、アンテナ、交通信号機、ハーモニックポール、継ポール・その他のポール、ポール付属部品

差別化製品

- ◆ NC-FCポール、TPハイポール
- ◆ NCハイポール、SCポール
- ◆ PC基礎体

■得意先

NTTグループ、東京電力(株)、四国電力(株)、携帯電話各社
JR、鉄道各社、官公庁



製品紹介（土木製品）

■土木製品

擁壁（PC-壁体、親杭パネル）

地中線路材（マンホール、ハンドホール、SAYAKAn）

防音・吸音材（NJ軽量高欄、ポアセル）

トンネル覆工材（セグメント、PCL）

超高強度繊維補強コンクリート（ダクトル、サクセム）

差別化製品

- ◆ PC - 壁体
- ◆ ポアセル

■得意先

官公庁、ゼネコン



基礎工法紹介

■Hyper-NAKS II 工法 (高支持力杭工法)

従来のHyper-NAKS工法をさらに進化させ、地盤支持力をより大きくした中掘り系高支持力杭工法

■H・B・M工法 (高支持力杭工法)

HBパイプ(溝付き拡底杭)を使用し、球根部の軸力と摩擦支持力を確実に発揮するプレボーリング系高支持力杭工法

■Hyper-MEGA工法 (高支持力杭工法)

先端部に超高強度の節付き杭を用いるプレボーリング系高支持力杭工法

■RODEX工法

特殊なロッドにより地盤を攪拌掘削し、その掘削孔に杭を回転埋設するプレボーリング拡大根固め工法

■Hyper-ストレート工法 (高支持力杭工法)

全長同径のストレート掘削で標準既製コンクリート杭を使用するシンプルな工程のプレボーリング系高支持力杭工法 (2014年3月25日 粘土質地盤における施工の国土交通大臣認定取得)

■NCコラム工法

地盤中に柱状の改良体を築造する地盤改良工法

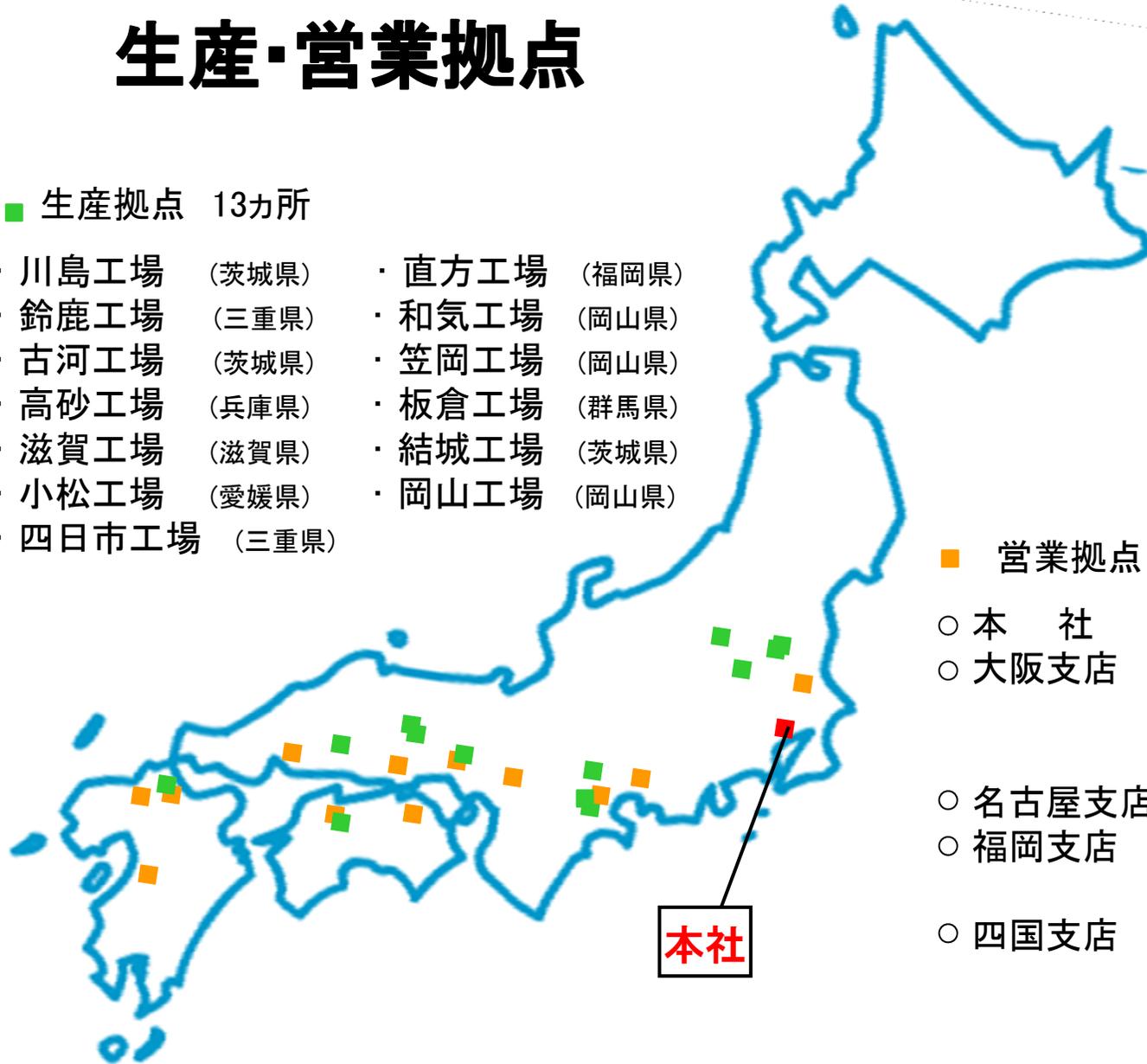
生産・営業拠点

■ 生産拠点 13カ所

- ・ 川島工場 (茨城県)
- ・ 鈴鹿工場 (三重県)
- ・ 古河工場 (茨城県)
- ・ 高砂工場 (兵庫県)
- ・ 滋賀工場 (滋賀県)
- ・ 小松工場 (愛媛県)
- ・ 四日市工場 (三重県)
- ・ 直方工場 (福岡県)
- ・ 和気工場 (岡山県)
- ・ 笠岡工場 (岡山県)
- ・ 板倉工場 (群馬県)
- ・ 結城工場 (茨城県)
- ・ 岡山工場 (岡山県)

■ 営業拠点 13カ所

- 本 社
- 大阪支店
- 名古屋支店
- 福岡支店
- 四国支店
- ・ 茨城営業所
- ・ 兵庫営業所
- ・ 岡山営業所
- ・ 広島営業所
- ・ 四日市営業所
- ・ 筑豊営業所
- ・ 熊本営業所
- ・ 小松営業所



■ ご注意

この資料に記載されている業績予想等は、本資料作成時において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の結果は、今後様々な要因によって、予想、計画と異なる場合があります、いかなる確約や保証を行うものではありません。

■ 問合せ先

日本コンクリート工業株式会社
社長室経営企画グループ

TEL: 03-3452-1025

FAX: 03-3452-1121